

会員各位

一般社団法人 神奈川県建設業協会  
会長 松尾 文明  
神奈川県土木施工管理技士会  
会長 長谷川 辰巳

## 1級土木施工管理技士（二次検定）・1級建築施工管理技士（二次検定） 受験対策講座のご案内

今年度も土木・建築共、1級施工管理技士資格取得における二次検定（旧制度では実地試験）受験対策講座を開催します。過去開催の経験値を踏まえ、合格を目指した勉強のやり方から伝授します！

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、今年度も、当協会および技士会では、（一財）経済調査会との共催にて、土木・建築の1級施工管理技士二次検定（旧制度では実地試験）受験対策講座を別紙の日程で開催することになりましたので、ご案内申し上げます。

内容は、土木・建築共、それぞれの分野における「経験記述」と穴埋め問題である「選択記述」（土木）、「必須記述」（建築）において合格に向けた実戦的な受験対策で、土木、建築両方の「経験記述」対策講座は、事前に講習会形式のガイダンスを実施、以降、受講者が作成した文章を講師が添削、そのうえで個々に面談での指導を行い、土木の「選択記述」と建築の「必須記述」対策講座の講師は、毎年、当協会における技術講習の講師を務めていただいている鈴木講師で、同講師が手掛ける本講座は、日経コンストラクション本年2月8日号で「合格道場 鈴木塾」として大きく取り上げていただくなど高い評価をいただいております。具体的な講座内容は、スクール型の講習会形式にて、頻度の高い過去問題と講師の豊富な経験値から作成した予想問題を一問一答形式にて出題し、答え合わせと共に詳しい解説をいたします。この鈴木講師によるカリキュラムは個々の技術力の向上はもちろんですが、時間を有効に使い、努力を無駄にしない資格勉強法を身に付け、時短勉強で短期決戦での合格を勝ち取ることに主眼を置いています。

詳細は、別紙実施要領のとおりですが、1級土木・建築施工管理技士 二次検定合格を目指す方には、「経験記述」および「選択記述」・「必須記述」共、とても有意義な講座ですので、ふるって受講していただくようご案内いたします。 （事務担当 事業部 TEL045-201-8453）

参考：令和2年度に開催した1級土木・建築施工管理技士実地試験（現：二次検定）対策講座における講師作成の予想問題に対する実際の試験問題（選択記述及び記述記述）の出題率の結果（鈴木講師自己分析）

- 土木 1級実地試験問題（選択記述） 出題率＝ 85.37%
- 建築 1級実地試験問題（必須記述） 出題率＝ 72.41%

# 1 級土木施工 管理技士 (二次検定) ・ 1 級建築施工 管理技士 (二次検定)

## 受験対策講座実施要領

共 催 (一社) 神奈川県建設業協会、神奈川県土木施工管理技士会、(一財) 経済調査会

### 1 講座の特徴と各日のカリキュラム

本年度から試験制度が変更になっておりますが、本講座は、確実に土木および建築分野における技術者(エンジニア)としてレベルアップを図れる内容となっており、正しく効率的な勉強法を身に着けることは、1級施工管理技士合格の先にある、今後も数多くの資格を必要とする長い技術者人生においても非常に有益なことと考えておりますので、是非、本試験を受験される方にご参加いたしたたく、ご案内いたします。

記

## ○1級土木施工管理技士 二次検定受験対策講座 (A・B・C)日程

### ※A 8月24日(火) 9:15~12:15「経験記述対策講座ガイダンス」

模擬課題(経験記述)の記入用紙は、ガイダンス前にメールで受講者に送信いたします。

- ① 模擬課題(経験記述)の書き方のポイントを解説
- ② その他、選択記述の分野も含め、二次検定合格を見据えた取り組み等についての情報発信(予定)

※ガイダンスの参加は任意ですが、是非、合格を目指し積極的なご参加お願いいたします。

### B 9月13日(月) 9:00~16:30 「選択記述対策講座」

- ① 過去14年分出題問題一覧より頻出問題を解説
- ② 2016~2019年の過去問題を一問一答形式で回答・解説
- ③ 講師オリジナル予想問題を一問一答形式で回答・解説

### C 9月15~17日 9:00~16:30 「経験記述対策講座個別解説」

- ① 提出いただいた模擬課題(経験記述)について個別に添削・解説

→所要時間は、15~30分ほどを予定

## ○1級建築施工管理技士 二次検定受験対策講座 (D・E・F)日程

### ※D 8月25日(水) 9:15~12:15「経験記述対策講座ガイダンス」

- ① 模擬課題(経験記述)の書き方のポイントを解説
- ② 工程管理に関する設問(ネットワーク工程表など)を一問一答形式で回答・解説
- ③ 講座終了後、模擬課題(経験記述)の記入用紙配布

※ガイダンスの参加は任意ですが、是非、合格を目指し積極的なご参加お願いいたします。

### E 9月15日(水) 9:00~16:30 「必須記述対策講座」

- ① 過去14年分出題問題一覧より頻出問題を解説
- ② 2014~2016年の過去問題を一問一答形式で回答・解説
- ③ 講師オリジナル予想を一問一答形式で回答・解説

### F 10月5・7・8日 9:00~16:30 「経験記述対策講座個別解説」

- ① 提出いただいた模擬課題(経験記述)について個別に添削・解説

→所要時間は、15~30分ほどを予定

- ・会場はいずれも「神奈川県建設会館 2階講堂及び会議室」横浜市中区太田町 2-22
- ・受付開始は各開始時間の30分前より行います。

## 2. 講師

(B・E 担当)鈴木 正司 氏 徳倉建設株式会社 取締役執行役員 技術本部長 (坂田建設㈱ 技術顧問)  
工学博士 (京都大学)、技術士 (建設部門)、コンクリート診断士、コンクリート技士  
1 級土木施工管理技士、1 級建築施工管理技士、1 級電気工事施工委管理技士など。

(A・C 担当)和田 祐二 氏 (一財) 経済調査会 技術顧問 技術士 (建設部門, 総合技術監理部門)  
特別上級土木技術者 (施工・マネジメント/土木学会) 1 級土木施工管理技士

(D・F 担当)伊藤 僚一 氏 (一財) 経済調査会 技術顧問  
(元 国土交通省関東地方整備局 営繕部営繕技術管理課長)

## 3. 募集対象及び募集人員 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

### 1 級土木・建築施工管理技士合格を目指す協会員各社社員・協力会社社員の方々

※一般の方も受講も可能ですが、1 級土木および建築施工管理技士合格を目指す土木・建築技術者以外の方 (例 セミナー運営者等) の受講はお断りいたします。

#### ○ 1 級土木施工管理技士 二次検定受験対策講座】 (A・B・C)

(A・C) 定員 30 名 (B) 定員 60 名

#### ○ 1 級建築施工管理技士 二次検定受験対策講座】 (D・E・F)

(D・F) 定員 30 名 (E) 定員 60 名

## 4. 受講料、テキスト代

※下記のとおり、協会・技士会より補助がありますので、受講者には試験終了後の合否の結果を含めたアンケート調査に必ず回答いただくことが必須条件となりますので、ご了承をお願いします。

※使用テキストおよび資料は、土木・建築共、鈴木講師作成による令和 3 年度版オリジナル講習会資料 (予想問題・過去問題等) および和田講師・伊藤講師作成による経験記述対策講座資料となります。いずれも本講習のために作成された資料です。受講者全員に配布いたします。料金は受講料に含まれます。

【1 級土木施工管理技士 二次検定受験対策講座】については、A・B・C のすべてのカテゴリーで 建設技術者のための現場必携手帳 (定価 2,970 円) を使用しますので、まだお持ちでない方は購入ください。

### ○ 1 級土木施工管理技士 二次検定受験対策講座 受講料、テキスト代 (A・B・C)

#### (1) 【経験記述講座 (A・C) のみ受講 (1 級土木)】

| 区 分 |   | 受講料 (税込) | テキスト代 (税込)<br>「建設技術者のための現場必携手帳」 |
|-----|---|----------|---------------------------------|
| ア)  | (一社) 神奈川県建設業協会<br>会員の従業員の方                          | 6,000 円  | 2,770 円                         |
| イ)  | (一社) 神奈川県建設業協会会<br>員の従業員の方で神奈川県土<br>木施工管理技士会 2 級登録者 | 5,000 円  |                                 |
| ウ)  | 神奈川県土木施工管理技士会<br>会員の 2 級登録者                         | 7,000 円  |                                 |
| エ)  | ア)、イ) ウ) 以外の方                                       | 20,000 円 | 2,970 円                         |

(2)【選択記述対策講座(B)のみ受講 (1級土木)】

| 区 分 |  | 受講料 (税込) | テキスト代 (税込)<br>「建設技術者のための現場必携手帳」 |
|-----|--|----------|---------------------------------|
| ア)  | (一社)神奈川県建設業協会<br>会員の従業員の方                        | 8,000円   | 2,770円                          |
| イ)  | (一社)神奈川県建設業協会<br>会員の従業員の方で神奈川県土<br>木施工管理技士会2級登録者 | 7,000円   |                                 |
| ウ)  | 神奈川県土木施工管理技士会<br>会員の2級登録者                        | 10,000円  |                                 |
| エ)  | ア)、イ)、ウ)以外の方                                     | 12,000円  |                                 |

(3)【経験記述対策講座・選択記述対策講座(A・B・C)両講座受講 (1級土木)】

| 区 分 |  | 受講料 (税込) | テキスト代 (税込)<br>「建設技術者のための現場必携手帳」 |
|-----|--|----------|---------------------------------|
| ア)  | (一社)神奈川県建設業協会<br>会員の従業員の方                        | 12,000円  | 2,770円                          |
| イ)  | (一社)神奈川県建設業協会<br>会員の従業員の方で神奈川県土<br>木施工管理技士会2級登録者 | 10,000円  |                                 |
| ウ)  | 神奈川県土木施工管理技士会<br>会員の2級登録者                        | 15,000円  |                                 |

○ 1級建築施工管理技士 二次検定受験対策講座】受講料 (D・E・F)

(1)【経験記述対策講座(D・F)のみ受講 (1級建築)】

| 区 分 |                           | 受講料 (税込) |
|-----|---------------------------|----------|
| ア)  | (一社)神奈川県建設業協会<br>会員の従業員の方 | 7,000円   |
| イ)  | ア)以外の方                    | 25,000円  |

(2)【必須記述対策講座(E)のみ受講 (1級土木)】

| 区 分 |                           | 受講料 (税込) |
|-----|---------------------------|----------|
| ア)  | (一社)神奈川県建設業協会<br>会員の従業員の方 | 9,000円   |
| イ)  | ア)以外の方                    | 15,000円  |

(3)【経験記述対策講座・必須記述対策講座(D・E・F)両講座受講】

| 区 分 |                           | 受講料 (税込) |
|-----|---------------------------|----------|
| ア)  | (一社)神奈川県建設業協会<br>会員の従業員の方 | 14,000円  |
| イ)  | ア)以外の方                    | 38,000円  |

## 5 申込方法・期限等

講座のスケジュールやカテゴリにより異なる部分がありますので下記を参照してください。

### 【共通事項】

(1) 申込・問合せ先 別紙申込書に必要事項を記入し、神奈川県建設業協会までFAXにてお申込み下さい。 **申込書送付先 FAX 番号 045-201-2767**

問合せ先 (一社) 神奈川県建設業協会 事業部

電話045-201-8453 メール [zigyou@shin-ken.or.jp](mailto:zigyou@shin-ken.or.jp)

(2) 受講料振込先銀行口座

|            |                               |
|------------|-------------------------------|
| 銀行名・支店・口座名 | 横浜銀行 関内支店 一般社団法人神奈川県建設業協会 研修部 |
| 口座番号(種別)   | 310-1063777 普通預金              |

## 6 その他 留意事項

### ○【1級土木施工管理技士 二次検定受験対策講座(A・B・C)留意事項】

(1) 一次試験合否によるキャンセルについて

一次試験の合格発表前(発表8月19日)であるため、申込後のキャンセルは可とさせていただきますが、キャンセルされる場合は至急当協会までご連絡願います。また、受講料は合否を確認後お振込みください。合格発表前に振込いただいた後もキャンセル後に返金いたしますが、受講料の返金は会社の口座へ振込で手数料を引いた金額とさせていただきます。

(2) 申し込み期限 (下記のどちらも定員になりましたら期限前でも締め切らせていただきます。)

A・C 1級土木施工経験記述対策講座 令和3年8月23日(月)(※)

(※)但し、9月6日(月)までに模擬課題(経験記述)(2本以内)の提出が可能でしたら締切後でも申込を受付いたします。

B 1級土木施工選択記述対策講座 令和3年9月10日(金)

(3)「A・C 1級土木施工経験記述対策講座」ご参加者への事前注意事項

① 協会から申込書にご記入いただいたメールアドレスに模擬課題(経験記述)の【提出用紙(PDF)】と【記述のための参考資料】を送りますので、必ず申込書にメールアドレスのご記入をお願いします。(記述の提出は一次試験の合否を確認後=合格発表8月19日以降)

②【提出用紙(PDF)】を印刷し、①品質管理・②工程管理・③安全管理・④施工計画・⑤環境保全・⑥建設副産物・⑦出来形管理・⑧事故防止対策・⑨仮設工の命題から、いずれか2つの模擬課題(経験記述)を(試験当日の記述を想定して)手書により作成していただき、8月19日(木)に学科試験の合否を確認後、提出期限9月6日(月)までに、下記返信メールアドレスあてに電子データ(PDF)にて送付下さい。

返信先メールアドレス：[zigyou@shin-ken.or.jp](mailto:zigyou@shin-ken.or.jp)

③ 提出いただいた内容を講師が添削の上、9月15日(水)から始まる個人指導の前に返却(電子データ(PDF)化してメールにての返信の予定)いたします。個人指導対面及びオンラインで実施します。個別指導についてはオンラインの方法含め別途お知らせします。また、添削は、講師が順次おこないますので、早く提出いただいた方には、添削済み作文のご返信も早めに行う予定です。なお、提出いただいた模擬課題(経験記述)は、当講座以外では一切使用いたしません。

(4) 「B 1級土木施工選択記述対策講座」CPDS 取得について

選択記述対策講座は、土木施工管理CPDS認定講習会7ユニットの認定講習といたします。  
CPDS受講証明書を希望される方は、9/13の講習当日、身分証明書のどれか1つ（CPDS技術者証、運転免許証、監理技術者証）を必ずご持参ください。身分証明書を忘れた場合は、受講証明書はお渡しすることができませんので、ご注意ください。詳細は上記（一社）神奈川県建設業協会までお問い合わせください。

○【1級建築施工管理技士 二次検定受験対策講座(D・E・F)のみ留意事項】

(1) 申し込み期限（下記のどちらも定員になりましたら期限前でも締め切らせていただきます。）

D・F 1級建築経験記述対策講座 令和3年8月23日（月）（※）

（※）但し、9月6日（月）までに模擬課題（経験記述）（2本以内）の提出が可能でしたら締切後でも申込を受付させていただきます。

E 1級建築必須記述対策講座 令和3年9月10日（金）

(2) D・F 1級建築経験記述対策講座は、個別指導の取組みも行いますので、詳細は8月25日（水）のガイダンス開催時に説明いたしますが、講習の運営上、参加される方は下記の模擬課題（経験記述）提出について、以下の点にご留意お願いいたします。

（E 必須記述対策）講座は講習会形式です）

① 令和3年10月5日（火）・7日（木）・8日（金）開催の個人指導に向け、8月25日ガイダンスにて配布される①施工合理化・②品質管理・③建設産業廃棄物処理（予定）の3つの「模擬課題（経験記述）」記入用紙をご自身で完成させ、令和3年9月6日（月）17：00の提出期限・厳守のうえ、協会事務局宛に電子データ（PDF）化し、メールにて提出してください。提出された模擬課題（経験記述）に記述された内容は、当講座以外では一切使用いたしません。

② 提出いただいた模擬課題（経験記述）を講師が添削の上、令和3年10月5日（火）・7日（木）・8日（金）9：00～16：30でおこなわれる個人指導の際に返却いたします。個人指導は、対面及びオンラインで実施いたしますが、その時間割はオンラインの方法を含め別途お知らせします。また、添削は、講師が順次おこないますので、早めのご提出をお願い申し上げます。提出が遅い場合は、添削本数が減る可能性もありますので、ご容赦ください。

(3) 「E 1級建築必須記述対策講座」CPD 取得について

建築CPD運営会議（建築施工管理技士（建設業振興基金）、建築技術教育普及センター、各建築士会等）は、その規約において、資格取得における講習については、CPD単位の付与を認めておりませんので、ご了解の程、よろしくをお願いいたします。

